

JINISの子どもたちと歩んだ、米作りと伝統行事の1年



神石高原町の美しい自然の中、東油木自治振興会とNPO法人神石高原つたえるネット共催により、神石インターナショナルスクール（JINIS）の子どもたちとの年間を通じた交流事業を行いました。

5月の田植えと9月の稲刈りは1～3年生が挑戦。泥に触れ、収穫の喜びを学びました。1月の餅つきには全校児童と教職員が参加し、「よいしょ！」と元気な掛け声が響き、弾けるような笑顔が溢れる中、自分たちで育てた「米」をカ一杯つくことができました。

日本の伝統文化を楽しむと共に、世代や国籍を越えて神石高原町の豊かな自然と食の尊さを次世代へ繋ぐ大切な1年となりました。

(NPO法人神石高原つたえるネット事務局)

1月11日(日)、いちば自治振興会は地域住民の無病息災を願って、新年恒例の「とんど」を行いました。
前日から有志が参加して、青竹や藁等を使って櫓の準備が行われました。
当日は雪の降るあいにくの天候でしたが、約50名の地域の方々が集まる中で、「午年」にあたる方が南南東方向から着火された火は荒馬のごとく激しく燃え上がり、悪い運気を焼き尽くしていきましました。
参加された方々は、「とんど」の火で温まりながら、用意された「お酒・ぜんざい・豚汁・カレーうどん」等を飲食しながら交流を深めました。
(いちば自治振興会 松藤正志)



令和8年が良い年になりますように!

ゆきの灯り

第109号

令和8年2月発行

油木協働支援センター

TEL 82-0701

FAX 82-2228

生涯学習マスコット：マナビイ



如月

「油木のちょっといい話」募集中! 「心温まる話題」「行事の話題」等、地域のニュースを共有して元気を出しませんか? 情報を待っています!

お知らせ

また、ホームページも移行しました。
まだ、ホームページ利用の方は、

<http://www.kagayakinet.ne.jp/~y-kyoudou/>



お花畑教室③



12月26日(金)、福岡佑映先生の指導で、「お花畑教室③」を開催しました。
今回は、「お正月」をテーマに、「松竹梅」を中心に「門松」をイメージした作品作りに挑戦しました。
「スポンジの台座全体を使って、バランスを考える」等のアドバイスを受けながら、正月用飾りが出来上がりました。

さいしょのスマホ de 写真教室④



1月16日(金)、菊地永史先生の指導で、「写真教室④」を開催しました。
今回は、「油木亀鶴山八幡神社」を訪れてこれまでの教室で学んだノウハウを活かし、「オンラインワン」の風景写真撮影に挑戦しました。
また、神社の真加部さんから「神社の歴史」等についてのお話を伺うこともできました。

「野菜等販売ロッカー」をご活用ください (場所: Re-Create BASE)

生産者の皆様: ロッカーを利用して野菜等販売のご希望があれば、油木協働支援センターへお問い合わせください。販売できるものは「自ら生産・採取」したものに限りです。



消費者の皆様: 利用(購入)に関するご意見・ご要望等があれば、設置してあるノートにその旨をご記入ください。これからの販売に活かして参ります。



お茶教室⑥(1月24日)
講師: 小田緑先生・神石高原町女性油木支部の皆さん
床に「水仙・南天・蟬梅・椿」を活けて、「新春初釜茶会」として盆点の所作・作法を学びました。友達同士互いに点てたお茶を美味しくいただきました。

■こんにやく作り教室(1月17日)
講師: 赤木健二先生
こんにやく芋をすり潰した後、ゼリー状になった芋を練り固めてお湯・冷水を通すと、プリプリの丸こんにやくが出来上がりました。

みんな元気に新年の活動が始まりました!

1月のゆきキッズ

文化財保護委員会視察

にしかわ化石館

12月17日(水)、神石高原町文化財保護委員会が「にしかわ化石館」を会場に開催されました。

初めて来館される委員の方もおられ、松岡分室長から「故西川功氏の功績」や「化石館開館までの経緯・現状や活動」等の説明を熱心に聞いていただきました。

是非、西川氏の生涯学習成果を広く伝えること、そして地域文化向上のために力を貸してください。(令和8年、「にしかわ化石館」は開館5周年です。)



地域遺産の価値を継承することが「町の文化向上」に必要です

結報!! 「化石出前講座」児童の感想 (御調西小学校/御調中央小学校)

—故西川功氏の生涯学習遺産(成果)が他市町へも繋がっています—

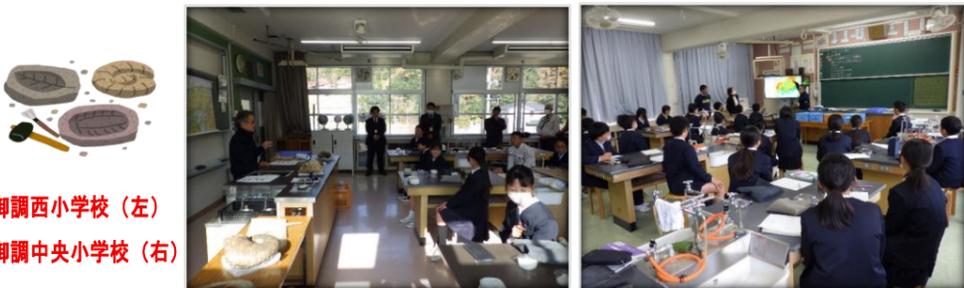
御調西小学校児童の感想 (12月11日) 抜粋

- 巻貝があったことに驚きましたが、とても達成感があって楽しかったです。
- 難しかったけど、上手にできたし楽しかったので良かったです。
- たくさんの化石が採れて良かったです。化石は大事に飾りたいです。
- とても力があるし大変だったけど、初めての経験でとても楽しかったし、心に残りました。
- アンモナイトに興味を持ちました。とてもきれいな渦がそのままの状態とてもすごいと思いました。



御調中央小学校児童の感想 (12月16日) 抜粋

- きれいに採ることが難しかったから、また挑戦してみたいです。
- シーラカンスの実際の大きさも、目で見て体感できてうれしかったです。
- 実際に削ってみると思っていた以上に硬くてびっくりしました。
- 思ったより硬くてびっくりしました。すごく楽しかったし、みんなとやれて良かったです。
- あまり見つからなくて難しかったけど、二枚貝とピカリアを見つけることができたので良かったです。
- クリーニングはとても楽しく、化石を見たことは初めてだったので見つけられて良かったです。
- 教科書で見たアンモナイト化石より、実際に見てみると迫力があってびっくりしました。
- 思っていた以上に大変で石も全然割れないので、化石を見つけている人はすごいなと思いました。



御調西小学校(左)
御調中央小学校(右)

「地域情報部」「山野民俗資料保存会」交流

12月23日(火)、「地域情報部」が福山市山野交流館を訪問して、「山野民俗資料保存会」の方々と交流しました。

世良基正会長や会員の方々から同保存会の「(山野町の)約60年前の町並みジオラマ作り」活動について話を伺い、併せて「山野民俗資料館」の収蔵展示物の見学もさせていただきました。

中国新聞(11/9)にて紹介された「町並みジオラマ模型」。現在作成進行中です。



「化石出前講座」三和小学校で開催

主催：三和協働支援センター

1月7日(水)、三和小学校において「化石出前講座」を開催し、6年生が「本物体験学習」を行いました。

子どもたちは神石高原町(油木)から発掘された岩石からの化石クリーニング作業や化石館所蔵の化石標本等を通じて「見て・触れて」、「地域の歴史」を学ぶことができました。初めての体験で、新しい発見もあったようです。

今回の「出前講座」は三和協働支援センター主催の「学社連携・融合」事業として開催されました。



出前講座の様子は中国新聞(1/21)へ掲載されました。

児童の感想 抜粋

- すぐ時間がたつと感じるほど楽しかったです。とてもワクワクしました。
- クリーニングは難しかったけど、それを上回るほどの楽しさや達成感がありました。
- 簡単に割れると思っていたけど、意外に硬くてびっくりしました。
- 一番驚いたのはシーラカンスが今でも生きていることです。
- 2時間があったという間でした。初めての体験なので、すごくおもしろかったです。
- 間違えて化石を割ってしまったので、きれいに掘れる人は本当にすごいと改めて感じました。



—家族を笑顔にする10のヒント(あきたのそじから!)— (参考:秋田県教育委員会・秋田県教育庁生涯学習課「家庭教育支援ガイドブック」) ★地域で子どもを見守り育てましょう(油木協働支援センター)

あいさつ	基本的生活習慣	遊び・自然体験・読書	社会生活での規範意識	学校・家庭・地域の連携
「あ」あいさつは「魔法のこぼれ」!	「き」規則正しい生活リズム!	「た」体験させよう!	「の」「ノー!」も大切!	「そ」育てよう!
				
「おはよう」から始まるすてきな一日	幸せつくる「早寝早起き朝ごはん」	遊びや読書が育む豊かな人間性	家庭のしつけと社会のルール	豊かなつながりを大切に